

TAC 税理士講座

2024年合格目標

受講ガイド [通学・通信 共通]



税理士試験について

👉 必ずご確認ください

税理士試験は毎年1回、8月上旬～8月中旬に実施されます。

本試験の流れにつきましては下記にご案内いたしますが、変更となる場合もございますので予めご承知おきください。なお、TACでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。

◎ 受験要領の発表

例年4月上旬～4月中旬、官報にて発表

◎ 受験願書の交付

例年4月中旬～5月中旬、各国税局および沖縄国税事務所にて

◎ 受験申込受付

例年5月上旬～5月中旬、各国税局および沖縄国税事務所にて

◎ 受験料（令和4年度例）

受験科目数	1科目受験	2科目受験	3科目受験	4科目受験	5科目受験
受験料	¥4,000	¥5,500	¥7,000	¥8,500	¥10,000

※今後、受験料は変更となる可能性がございます。

◎ 試験日

例年8月上旬～8月中旬の平日の3日間

※令和5年度は、8月上旬の予定です。

◎ 受験資格

学識、資格、職歴等いずれかの要件が必要となる場合があります。

受験資格の詳細は、国税庁ホームページをご覧ください（下記URL参照）。

◎ 合格発表

例年11月下旬～12月上旬

（受験者については結果通知を送付。5科目合格者は官報にて発表、合格証書を送付。）

税理士試験に関する詳細は、下記までお問い合わせください。

（国税庁内）国税審議会 税理士分科会

TEL 03-3581-4161（代表）

〒100-8978 東京都千代田区霞が関 3-1-1

国税庁ホームページ <https://www.nta.go.jp/>

はじめに

この度は、TAC税理士講座をご受講いただき、誠にありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォローサービス等に関するご案内をまとめた“講座別受講ガイド”です。別途お渡ししております『TAC利用ガイド』と併せてご覧ください。また、受講終了までご利用いただくものとなりますので、大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから税理士試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、TAC税理士講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

TAC税理士講座

税理士講座 受講ガイド

CONTENTS

通学メディア・通信メディア共通編

- | | |
|--------------------|-----|
| 1. 会員証について | P 4 |
| 2. 講義・教材について | P 6 |
| 3. 演習・答練について | P 9 |
| 4. 全国公開模試について | P10 |
| 5. デジタル教材について | P10 |
| 6. 質問・相談について | P11 |
| 7. 各種フォロー・サービス対応表 | P13 |
| 8. 各種サービス提供期限一覧 | P15 |
| 9. 教育訓練給付制度について | P16 |
| 10. 科目・コース・メディアの変更 | P20 |
| 11. 本科生・パックス生について | P22 |

教室講座編

- | | |
|---------------------|-----|
| 1. 欠席した場合のフォロー | P32 |
| 2. もう一度講義を受講したい場合 | P34 |
| 3. 答案の採点および成績発表について | P35 |

ビデオブース講座編

- | | |
|----------------------------|-----|
| 1. 答練等の受講、答案の採点および成績発表について | P38 |
| 2. 答練・演習の教室振替について | P39 |
| 3. もう一度講義を受講したい場合 | P39 |

通信メディア編

- | | |
|-----------------|-----|
| 1. 教材発送について | P42 |
| 2. 採点・答案作成指導の流れ | P43 |
| 3. i-support | P46 |
| 4. スクーリング | P47 |

日程表

- | | |
|------------|-----|
| 1. 日程表のご案内 | P50 |
|------------|-----|

巻末

1. 各種変更手続き（変更届出書）
2. NEXT割引
3. お問い合わせ先一覧

マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要がございます。登録をまだ行われていない場合は、
[<http://portal.tac-school.co.jp>]にアクセスし、
→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録をお願いいたします。

以下については別冊「TAC利用ガイド」またはTAC WEB SCHOOLをご覧ください。

通学メディア・通信メディア共通編

1. 講座開始日と受講期間
2. 会員証について
3. マイページ登録について
4. 講義出席状況の確認
5. 施設利用上の注意事項
6. 自習室について
7. 日程変更について
8. 教材を紛失した場合
9. 住所等を変更される場合 ※
10. 在籍証明書・履修証明書について
11. TAC利用上の注意事項
12. 災害時の対応・行動

教室講座・ビデオブース講座編

1. 教室講座受講上の諸注意
2. 欠席した場合の教材受け取り
3. ビデオブース講座受講上の諸注意
4. ビデオブースの利用方法
5. ビデオブースの予約

通信メディア編

1. 教材発送について
2. TAC WEB SCHOOL 利用方法
3. TAC WEB SCHOOL に関するFAQ

※住所等を変更される際にご提出いただく「変更届出書」は当受講ガイド巻末に収録しています。

通学メディア・通信メディア共通編

1. 会員証について	P 4
2. 講義・教材について	P 6
3. 演習・答練について	P 9
4. 全国公開模試について	P10
5. デジタル教材について	P10
6. 質問・相談について	P11
7. 各種フォロー・サービス対応表	P13
8. 各種サービス提供期限一覧	P15
9. 教育訓練給付制度について	P16
10. 科目・コース・メディアの変更	P20
11. 本科生・パック生について	P22

1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりにお出席したものと扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受け取り、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、必ず会員証を提示してください。
 - ・教室での講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です）。
 - ・ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際に、必ず会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォローをご利用の際には、会員証をお持ちください。専用のスキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。
- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。

また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、別冊の『TAC利用ガイド』通学メディア・通信メディア共通編「6 自習室について」をご確認ください。

3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm、紛失した会員証の枚数+1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料[会員証1枚につき500円（税込）]がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものととして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、予めご了承ください。
- (4) 会員証の再発行には1週間程度の期間を要します。

2 講義・教材について

1. 講義一覧

講義名	内 容	初学者 対象					受験経験者 対象				
		完全合格 ＋上級 コース	ベーシック コース	基礎 マスター ＋上級 コース	年内 完結 ＋上級 コース	速修 コース	年内 上級 講義 ＋上級 コース	年内 上級 演習 ＋上級 コース	上級 コース	チャ レンジ コース	
基礎・ 応用 期	基礎・応用講義	基礎・応用論点を学習します。	●	●	●	●	●				
	年内上級講義	学習範囲を効率的に総復習します。						●			
	実力テスト	一定期間ごとの総合的な理解度をチェックするための復習テストです。	●	●	●	●	●	●			
	年内上級演習	実力維持を目的とした演習です。							●		
	上級講義	基礎・応用論点を再確認します。	●		●	●		●	●	●	
	上級演習	基本論点から本試験を意識した応用論点までの内容を確認し、解答作成テクニックを養成する演習です。	●		●	●		●	●	●	
ベー スア ップ 期	チャレンジ講義	基礎論点や解法を確認します。									●
	チャレンジ演習	基礎論点を確実に得点するための演習です。									●
直 前 期	直前対策講義	税制改正や試験委員対策、必ず押えるべき論点の確認をします。	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	実力完成答練	これまでの学習内容が身についているかを確認する総合演習です。	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	全国公開模試	全国規模で実施する公開模擬試験です。	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	直前予想答練	本試験レベルの予想問題による総仕上げを目的とした演習です。	●	●	●	●	●	●	●	●	●

各コースで実施する講義に●印がついています。

2. コース別配付教材一覧

TACでは、それぞれのコースにおいて対象者に合わせたオリジナル教材を提供しています。使用する教材の内容をよく把握し、上手に活用してください。

※2023年2月現在の予定です。使用する教材については、本試験の傾向を踏まえて変更する場合がございます。

1 完全合格＋上級コース・ベーシックコース・基礎マスター＋上級コース・速修コース・年内完結＋上級コース・年内上級講義＋上級コース

◆教材紹介 ※上級コースの教材は、P8 「3 上級コース(12～4月)」をご参照ください。

テキスト	学習の中心となる説明用教材です。図表をふんだんに盛り込むことにより、全体像やポイントを分かりやすく解説しています。また、設例を多く入れることにより、1つ1つの内容を確認しながら学習を進めることができるようになっています。
理論テキスト (財務諸表論・固定資産税のみ) ※年内上級講義コースは配付なし	理論学習の中心となる説明用教材です。覚えるべき理論の内容を「基本論点」として示し、また、それについての説明を関連規定や図表を用いて詳しく解説しています。
トレーニング・ トレーニングシート (シートは固定資産税・事業税・ 国税徴収法以外の科目)	テキストで学習した内容を問題形式で確認するための演習用教材です。テキストと連動し、段階的にレベルアップできるようになっています。 ※トレーニングシートは解答用紙です。TAC WEB SCHOOL でもダウンロードできます。(別冊の『TAC利用ガイド』通信メディア編「2 TAC WEB SCHOOL 利用方法」参照)。
ポイントチェック (簿記論・消費税法以外の科目) ※年内上級講義コースは配付なし	テキストや理論テキストでマスターすべき重要事項を抜き出したポイント整理用教材です。余白などに講義の板書や自分なりの整理を加えることにより、知識の整理や演習後のチェックなど自由に活用できます。
理論マスター (税法科目のみ)	基本となる理論をテーマごとにまとめた暗記用教材です。学習の進度に合わせて使用し、暗記できるようになっています。
理論ドクター (法人税法・所得税法・相続税法・消費税法のみ)	本試験に出題された理論や今後の出題が予想される理論などの応用理論を、テーマごとにまとめた問題集です。複数のテーマに係る理論も掲載し、他のテーマとの関連を理解できるようになっています。
ミニテスト	前回の学習内容を中心に、前回までの学習内容が消化できているかを確認するための復習テストです。基本的に前回の学習内容が消化できていれば満点が取れるようになっています。
実力テスト	一定期間ごとに、既に学習した内容が消化されているかを確認するとともに、総合的な理解度をチェックするための復習テストです。本試験の出題に対処するための第一歩として、総合問題形式の出題となっています。

2 年内上級演習＋上級コース

◆教材紹介 ※上級コースの教材は、P8 「3 上級コース(12～4月)」をご参照ください。

年内上級演習	受験時の実力維持を目的とした演習用教材です。必ず押さえなければならぬ事項を演習に織り込み確認することによって基礎力の充実を図っていきます。この上級演習の結果からもう一度理論、計算の不明箇所、苦手項目の克服、弱点補強へとフィードバックしてください。
理論マスター	基本となる理論をテーマごとにまとめた暗記用教材です。学習の進度に合わせて使用し、暗記できるようになっています。
ポイントチェック (簿記論・消費税法以外の科目)	テキストや理論テキストでマスターすべき重要事項を抜き出したポイント整理用教材です。余白などに講義の板書や自分なりの整理を加えることにより、知識の整理や演習後のチェックなど自由に活用できます。

3 上級コース (12～4月)

◆教材紹介

上級テキスト	計算学習の中心となる説明用教材です。ポイント整理の形式により基本論点や応用論点の内容を整理し、また、設例で内容を確認しながら学習を進めることができますようになっています。
理論テキスト (財務諸表論・固定資産税のみ)	理論学習の中心となる説明用教材です。覚えるべき理論の内容を「基本論点」として示し、また、それについての説明を関連規定や図表を用いて詳しく解説しています。
トレーニング・ トレーニングシート (シートは固定資産税・事業税・ 国税徴収法以外の科目)	上級テキストで学習した内容を問題形式で確認するための演習用教材です。上級テキストと連動していますので、上級演習を解く前に学習内容の確認用として利用できるようになっています。 ※トレーニングシートは解答用紙です。TAC WEB SCHOOL でもダウンロードできます (別冊の『TAC利用ガイド』通信メディア編「 2 TAC WEB SCHOOL 利用方法」参照)。
ポイントチェック (簿記論・消費税法以外の科目)	上級テキストや理論テキストでマスターすべき重要事項を抜き出したポイント整理用教材です。余白などに講義の板書や自分なりの整理を加えることにより、知識の整理や演習後のチェックなど自由に活用できます。
理論マスター (税法科目のみ)	基本となる理論をテーマごとにまとめた暗記用教材です。学習の進度に合わせて使用し、暗記できるようになっています。
理論ドクター (法人税法・所得税法・相続税法・消費税法のみ)	本試験に出題された理論や今後の出題が予想される理論などの応用理論を、テーマごとにまとめた問題集です。複数のテーマに係る理論も掲載し、他のテーマとの関連を理解できるようになっています。
上級演習	講義の回でインプットした内容を中心に、基本論点から本試験を意識した応用論点までの内容を確認し、また、解答作成のテクニックを養成することを目的とした総合的な演習問題です。

4 チャレンジコース (4月)

◆教材紹介 ※5～7月は、下記「**5** 直前対策(5～7月)」をご参照ください。

チャレンジ講義テキスト	直前対策前に知識や解法の確認を行う説明用教材です。
チャレンジ演習	知識の底上げや整理・補強を行うための復習テストです。
理論マスター (税法科目のみ)	基本となる理論をテーマごとにまとめた暗記用教材です。学習の進度に合わせて使用し、暗記できるようになっています。
理論ドクター (法人税法・所得税法・相続税法・消費税法のみ)	本試験に出題された理論や今後の出題が予想される理論などの応用理論をテーマごとにまとめた問題集です。複数のテーマに係る理論も掲載し、他のテーマとの関連を理解できるようになっています。

5 直前対策 (5～7月)

◆教材紹介

直前対策テキスト	本試験に必要な不可欠な内容を織り込んだテキストです。税制改正や試験傾向などを徹底分析したことによる最新情報と合わせて、必ず押さえるべき論点の確認もできるように構成されています。
実力完成答練・ 直前予想答練 (自己採点)	5月からの本試験直前期で実施する問題演習(答練)です。4月までの学習内容が確実に身に付いているかを確認することを目的とした答練が実力完成答練です。また、実力完成答練で確認した学習内容を本試験で発揮できるように、本試験レベルの予想問題を解くことにより合格のための総仕上げを行うことを目的とした答練が直前予想答練です。
全国公開模試	全国規模で実施される公開模擬試験です。相当数の受験生が参加するため、その中で自分の実力が確認できると同時に、その結果を踏まえ、本試験までに“やるべきこと”を明確にすることができます。
合格情報レジュメ	本試験までの過ごし方や最終予想など、最終チェックのための教材です。

3 演習・答練について

◆実施テスト類一覧

【科目の略称】簿…簿記論 財…財務諸表論 法…法人税法 所…所得税法 相…相続税法 酒…酒税法
消…消費税法 固…固定資産税 事…事業税 住…住民税 国…国税徴収法

テスト名	解答時間目安	返却方法		
		教室講座 (※2)	ビデオブース講座 (※2)	通信講座 (※3)
ミニテスト ※講義各回実施	10分程度 (※1)	実施日の1週間後に 教室講義にて返却	— (自己採点)	— (自己採点)
実力テスト	60～120分 (※1)	実施日の1週間後に 教室講義にて返却	答案提出後、約2週間で 校舎の返却BOXにて返却	TAC到着後、約2週間で TACより返却
年内上級演習	60～120分 (※1)	実施日の1週間後に 教室講義にて返却	答案提出後、約2週間で 校舎の返却BOXにて返却	TAC到着後、約2週間で TACより返却 提出対象 演習 (奇数回) (偶数回は自己採点)
上級演習	60～120分 (※1)	実施日の1週間後に 教室講義にて返却	答案提出後、約2週間で 校舎の返却BOXにて返却	TAC到着後、約2週間で TACより返却 提出対象 上級演習 (奇数回) (偶数回は自己採点)
チャレンジ演習	90～120分 (※1)	— (開講なし)	— (自己採点)	— (自己採点)
実力完成答練	120分	実施日の1週間後に 教室講義にて返却	答案提出後、約2週間で 校舎の返却BOXにて返却	TAC到着後、約2週間で TACより返却
全国公開模試	120分	会場受験・自宅受験とも採点済み答案の返却は7月上旬発送予定 (詳細は専用案内書にてご確認ください)		
直前予想答練	120分	— (自己採点)	— (自己採点)	— (自己採点)

※1 解答時間は科目・コース・実施回により異なります。

※2 受講をされたクラス・校舎にて返却を行います。他クラス・校舎での返却は行いません。

※3 転居などでご住所に変更がございましたら、巻末の「変更届出書」で各校受付窓口もしくは郵送・FAXでご提出ください。

(注1)本試験前後、お盆休み、年末年始、ゴールデンウィークの期間につきましては、返却に上記記載よりも日数がかかる場合がございます。

(注2)答案の提出は、各回1回のみとなります。

4 全国公開模試について

6月中旬～下旬に全国公開模試を行います。

TAC税理士講座を7月分までお申込み、あるいは直前対策講座をお申込みされた方は、申込科目について、カリキュラムに全国公開模試が含まれています。

会場受験のほか、自宅受験を選択することもできます。ただし、一定の期日までに会場選択等の手続（受験票発行手続）が必要となります。

なお、実施会場・手続期限などの詳細は、4月下旬発行予定の全国公開模試専用案内書をご確認の上、お手続きをしてください。

※TACの全国公開模試は一般教育訓練給付制度の対象外となります。給付制度上の出席対象および提出課題には含まれません。

5 デジタル教材について

電子版の教材をスマートフォンやタブレット上でご覧いただけるサービスです。

デジタル教材の印刷、端末へのデータ保存はできません。そのため紙のテキストの補助教材としてご利用ください。

デジタル教材の閲覧期限はお申込みいただいたコースの受講期限内に限りです。利用期限終了後のフォローはございません。

デジタル教材の詳細につきましては「TAC WEB SCHOOL」にてご案内いたします。

6 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、分からないままにせず、解決しておきましょう。

学習メディア・受講コースによって質問体制は以下のご用意しております。

1. 教室講座（教室講座のみ）

講義後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。

2. 質問電話（資料通信講座を除く全メディア）

※オプション講座のみをご受講の方は、ご利用になれません。

電話による質問及び学習相談をお受けしております。

本年度税理士講座の受講確認のため、電話の際は最初に**会員番号・お名前**をお知らせください。

●実施日程

科目によって電話をお受けできる時間帯が異なります。開設時間・電話番号等の詳細につきましては、「TAC WEB SCHOOL」に掲載されている《質問電話スケジュール》にてご確認ください（受講期毎に更新予定）。

●利用可能期間

申込コースの受講期間内の実施日程でご利用いただけます。

※期別（8-12月期、1-4月期等）でお申込みの方は各期間内のみ利用可

●注意事項

- ・質問内容は、2024年合格目標で受講中の科目に関し、2024年7月までに実施する講義およびTAC税理士講座より提供する教材に関する事項に限ります（過年度の教材、市販書籍等TAC税理士講座以外で使用されている教材、受講していない科目および試験範囲を逸脱した質問にはお答えできません）。
- ・質問が集中し、質問時間帯であっても通話中となる場合もございます。予めご了承ください（数多くの皆様にご利用いただけるよう、1回20分以内を目安とさせていただきます）。
- ・質問の際、講師の指名等には応じかねますので予めご了承ください。
- ・年末年始、確定申告時期、ゴールデンウィーク、全国公開模試期間中ならびに本試験前後等の期間につきましては、お休みをいただく場合や時間帯等が変更になる場合がございます。

3. 質問メール（全メディア共通）

※オプション講座のみをご受講の方は、ご利用になれません。

TAC WEB SCHOOL の i-support 内の質問メールにて質問をお受けしております。

質問回数は利用期間に応じて、お1人1科目につき、次のように設けさせていただきます。

2024年目標の最終質問受付日は2024年7月上旬に『TAC WEB SCHOOL』マイページにて公表いたします。

受講期間	質問回数	質問内容
2023年5月～12月	15回(資料通信5回)	2023年5月～12月で学習する講義・教材内容に関して
2024年1月～4月	15回(資料通信5回)※	2024年1月～4月で学習する講義・教材内容に関して
2024年5月～7月	5回(資料通信5回)	2024年5月～7月で学習する講義・教材内容に関して

※チャレンジコース（4月期）の質問回数は5回です。

- ・2023年の税理士本試験および年末年始の期間は、お休みをいただきます。詳細は時期になりましたら別途ご案内いたします。
- ・質問メールをお送りいただく前に、「よくある質問」にて質問したい内容の回答がないかをご確認ください。
- ・**質問メール1件につき、質問事項は1項目にてお願いします。**
- ・質問はできるだけ具体的をお願いします。
「〇〇〇が分かりません」だけのような漠然とした質問では、お答えできない場合があります。
- ・回答まで、1週間程度お時間をいただく場合があります。
- ・質問内容は、2024年合格目標で受講中の科目に関し、2024年7月までに実施する講義およびTAC税理士講座より提供する教材に関する事項に限ります（過年度の教材、市販書籍等TAC税理士講座以外で使用されている教材、受講していない科目および試験範囲を逸脱した質問にはお答えできません）。
- ・質問の際、講師の指名等には応じかねますので予めご了承ください。

※書面による質問はできません。

7 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申込みのコース、学習メディアに応じて下表の通りとなります。

【注意】TAC提携校では、サービス内容が異なる場合がございます。詳細は各提携校へお問い合わせください。

フォロー内容	単科生・本科生・パック生				
	通学		通信		
	教室講座	ビデオブース講座	Web通信講座	DVD通信講座	資料通信講座
デジタル教材	●	●	●	●	●
Webフォロー	●	●	-	●	-
音声DLフォロー	●	●	●	●	-
クラス振替出席フォロー	●	-	-	-	-
ビデオブース振替フォロー	◎ (500円/1講義)	-	-	-	-
追っかけフォロー	●	-	-	-	-
校舎間自由視聴制度	-	●	-	-	-
演習回教室講座振替制度	-	●	-	-	-
スクーリング	-	-	回数制限あり	回数制限あり	-
学習進度変更サポート制度	完全合格のみ	完全合格のみ	完全合格のみ	完全合格のみ	-
科目変更制度	●	●	●	●	●
直前期教室講座変更制度	-	●	●	●	●
質問電話	●	●	●	●	-
質問メール	回数制限あり	回数制限あり	回数制限あり	回数制限あり	回数制限あり
採点・答案作成指導	採点のみ	採点のみ	●	●	●
自習室利用	●	●	●	●	●

●：標準装備 ◎：有料サービス

割引制度(本科生・パック生)	申込形態	
	本科生	パック生
追加申込割引	●	3科目7回パックのみ
オプション講座割引	●	●
経理実務・税法実務講座割引	●	●
1科目無料再受講制度	●	-
本科生延長割引	●	-
合格祝賀金進呈	●	-

再受講割引制度《翌年度の単科生申込みの際に》

過年度にTAC税理士講座を受講された方は、翌年度の利用対象コースを通常受講料より5%割引でお申込みできます。

【利用対象者】 過年度にTAC税理士講座を受講された方

※オプション講座や全国公開模試のみ利用の方は除く

【利用対象コース】 翌年度の下記の単科生（期別申込・資料通信講座は対象外）

「完全合格＋上級コース」「ベーシックコース」「基礎マスター＋上級コース」「年内完結＋上級コース」「年内上級講義＋上級コース」「年内上級演習＋上級コース」「速修コース」「上級コース」「チャレンジコース」

※過年度に受講された科目に関わらず、自由に科目を選択できます。

デジタル教材	教材の一部を TAC WEB SCHOOL 上、または専用アプリケーションでデジタル教材として利用することができます。
Web フォロー	教室講義を収録した動画を Web にて視聴できます。
音声 DL フォロー	教室講義を収録した音声をパソコンやタブレット等にダウンロードできます。
クラス振替出席フォロー	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。 ※テスト類の採点も受けられます。ただし、答案の返却は出席された校舎・クラスでの返却となります。
ビデオブース振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です [要予約・1 講義 500 円 (税込)]。 ※テスト類の採点も受けられます。
追っかけフォロー	開講日後にお申込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に合流する制度です (要予約・無料)。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。
演習回教室講座振替制度	ビデオブース講座の方が実力テスト・上級演習・実力完成答練・直前予想答練 (申込コースに含まれる演習に限る) につき、教室講座に出席できる制度です。 ※年内上級演習コースの年内上級演習は出席できません。
スクーリング	TAC 各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。
学習進度変更サポート制度 (完全合格+上級コースのみ)	受講期間中に学習進度に一番合ったコースに変更できる制度です。 ※学習メディア変更の場合、差額をお支払いいただく場合があります。
科目変更制度	合格発表後の一定期間、受講科目の変更を認めています。詳細は TAC 各校舎までお問い合わせください。 ※変更により差額をお支払いいただく場合があります。
直前期教室講座変更制度	直前期 (5～7 月期) を含むコースにおいて、直前期以降を各通信講座から教室受講に変更できる制度です。 ※資料通信生は、差額をお支払いいただく必要があります。
質問電話	電話で講師に直接質問・相談ができる制度です。
質問メール	メールで講師に質問・相談ができる制度です。
採点・答案作成指導	実力テスト・上級演習・答練等の答案は、解答手順などの答案作成指導 (通学メディアは採点のみ) をしてお返しします。 ※通信メディアの上級演習は提出対象問題のみ (P43 参照) 答案作成指導します。 ※ミニテストは、ビデオブース講座・各通信メディアでは自己採点となります。 直前予想答練は、全メディアで自己採点となります。
自習室利用	講義等で使用していない教室を自習室として開放しています。

【割引制度 (本科生・バック生のみ)】

追加申込割引	本科生または 3 科目フリーバック生が期間内に指定科目を超えて追加申込みされる場合は、通常受講料 (単科申込のみ) から割引いたします。
オプション講座割引	ファイナルチェックなどのオプション講座を割引料金で受講できます。
経理実務・税法実務講座割引	TAC で開講している経理実務・税法実務講座の一部を割引料金で受講できます (本科生・バック生受講終了年度の 8 月末日までのお申込みに限ります)。
1 科目無料再受講制度 (本科生のみ)	本科生期間中に受講した科目 (オプション講座・全国公開模試を除く) を受験し、万一 1 科目以上不合格となった場合、本科生受講期間最終年度または本科生期間終了翌年目標であればどの科目でも 1 科目 (1 コース) 無料受講できる制度です。
本科生延長割引 (本科生のみ)	本科生期間終了後も翌年・翌々年目標のコース (単科申込のみ) を通常受講料から割引いたします。
合格祝賀金進呈 (本科生のみ)	1 回の本科生期間中の連続する試験で TAC 本科生として受講された 5 科目すべてに合格された方には、2 年本科生 10 万円、3 年本科生 5 万円を進呈いたします。

8 各種サービス提供期限一覧

税理士講座

各種サービス提供期限一覧 [2024年(8月)合格目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限：2024年度税理士試験最終日(会員証記載)

サービス内容	期限	詳細
通学講座の教材受け渡し請求期限	2024年税理士試験最終日	受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡しが難しい場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース(振替フォロー)視聴期限	2024年税理士試験最終日	ビデオブースのご予約は、 <u>2024年税理士試験最終日</u> までにお手続きください。
通信講座の教材問い合わせ期限	2024年税理士試験最終日	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
Web・音声DL利用期限	2024年税理士試験最終日	期限後は講義などの視聴ができなくなります。
i-support 利用期限	2024年税理士試験最終日	期限後はご利用できなくなります(質問メールは下記参照)。
自習室利用期限	右記参照	【通年】2024年税理士試験最終日まで 【期別(※)】各受講期間の最終月末まで ※9-12月期・1-4月期等のみの受講の方
質問メール	2024年7月上旬に『TAC WEB SCHOOL』マイページにて公表いたします。	
質問電話利用期限		
答案提出期限	<u>最終提出締切日</u> <u>TAC必着</u> (注1・2・3)	左記の期限までにご提出いただいた答案は、一部の時期を除き提出後約2週間で返却いたします。
デジタル教材	2024年税理士試験最終日	ダウンロードしたのものも含めて、期限後はご利用できなくなります。

注1 最終提出締切日は、2024年4月にTACホームページにて公開する「日程表」の通信発送日のページにてご確認ください。

最終提出締切日を過ぎて、TACに到着した答案については採点のみとなります。また、本試験日前までに返却できない場合がございますのでご注意ください。

注2 全国公開模試(自宅受験)の答案提出期限は専用案内パンフレットなどでご確認ください。

注3 通信メディア受講で教育訓練給付制度をご利用の場合、答案は修了日まで受け付けいたします。

各自の修了日までに全提出課題の8割以上をご提出ください。

詳細は、P16「**8**教育訓練給付制度について」を参照してください。

9 教育訓練給付制度について

以下、教育訓練給付制度に関する説明は、すべて「一般教育訓練」についての内容です。
現在TACで開講している講座は、「特定一般教育訓練」、「専門実践教育訓練」ではありませんので
ご注意ください。

一般教育訓練給付制度

受講開始日において支給要件のある方が、厚生労働大臣の指定する講座を受講し修了した場合、支払った入会金・受講料の20%（上限10万円）がハローワークから支給されます。

[2023年2月1日現在]

1. 一般教育訓練対象コース

制度の詳細は「TAC教育訓練給付制度パンフレット」を必ずご確認ください。

[2023年2月1日現在]

コース名		対象科目	対象メディア
パック	1年簿財パック★	簿記論・財務諸表論 ※2科目とも基礎マスター＋上級コース 【8月入学】が対象	通学：教室・ビデオブース 通信：Web・DVD ※2科目とも同一メディアが対象
	7ヵ月簿財パック★	簿記論・財務諸表論 ※2科目とも速修コース【1月入学】が対象	
単科	ベーシック	法人税法・所得税法	通学：教室・ビデオブース 通信：Web・DVD
	基礎マスター＋上級 【8月入学】	簿記論・財務諸表論・相続税法 消費税法	
	年内完結＋上級	法人税法・所得税法	
	速修【1月入学】	簿記論・財務諸表論・消費税法 国税徴収法	
	上級	簿記論・財務諸表論・法人税法 相続税法・消費税法	

★パック生は申込特典により「税理士スタート講座」を無料受講できますが、「税理士スタート講座」は教育訓練給付制度のカリキュラム（受講開始日・講義回数等）には含まれません。

2. 講座申込時

講座のお申込みから1ヵ月以内に、「TAC/Wセミナー教育訓練給付制度申請申込書」に必要な事項をご記入の上、TACへご提出ください。講座のお申込みだけでと、教育訓練給付制度申込の登録は完了しておりません。必ずご提出ください。併せてご本人確認のため、本人および住居の確認ができるものをご提示ください。郵送で提出する場合は、本人および住居の確認ができるもののコピーを添付してください。

★支給要件の照会

ご自身に教育訓練給付金の支給要件があるかどうかをハローワークで照会することができます。照会に必要な「教育訓練給付金支給要件照会票」はTAC各校舎にもございます。ご自身の支給要件について不安がある方は、予め確認してから教育訓練給付制度申込をしていただくことをお勧めします。TACでは支給要件を満たしているかどうかの判断はできません。ご了承ください。

3. 受講にあたって

◆通学の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに出席率 80%以上並びに修了試験において正答率 60%以上を通学生の修了要件として規定しております。

出席確認

講義・答練に出席の際は、毎回TAC会員証を忘れずに持参し、専用スキャナーによる読取を受けてください。

ビデオブースは予約履歴で出席回数を確認いたします。予約をキャンセルした講義は出席率に加算しません。

出席状況は「TAC WEB SCHOOL」⇒「マイページ」⇒「学習記録」⇒「出席状況」にてご確認いただけます。

修了日までに出席率 80%以上となるよう、ご自身で出席状況の確認を行ってください。受講した講義欄に「済」が表示されていない場合は、速やかに受講したTAC受付窓口にお申し出ください。

登録のクラスを欠席したら

通学形態のフォロー制度（クラス振替出席フォロー・ビデオブース振替フォロー）を利用して受講した場合は出席率に加算されます。

音声DLフォローやWebフォローなど通信形態での受講や資料の受取りだけの場合は、出席として扱われません。ご注意ください。

修了日について

通学生の修了日は、指定講座全体の講義最終日以降にTACが修了要件を確認する日です。講義最終日より約1週間後となります。各指定講座の修了日は、修了試験問題送付時にご案内いたします。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。

◆通信の場合

修了認定するための基準（修了要件）

TAC/Wセミナーでは、修了日までに提出対象の答案提出率 80%以上並びに修了試験において正答率 60%以上を通信生の修了要件として規定しております。

答案の提出

答案は、各自の修了日までに「データファイル」と一緒に提出してください。

スクーリングを利用された場合、提出率の対象となる問題については教室で提出せず、通常通り「データファイル」と一緒に郵送にてご提出ください。教室で提出されると、修了要件である提出回数としてカウントがされません。

なお、白紙答案や白紙に近い答案は提出と認められませんのでご注意ください。

★提出率の対象となる問題・回数は以下の通りです。

コース (受講期間)	科目	回数	9-12 月期	1-4 月期	5-7 月期
ベーシックコース (11 ヵ月)	法・所	14 回	実力テスト No. 1⑧・No. 2⑧・No. 3⑧・No. 4⑥・No. 5⑧・No. 6⑧・No. 7⑥・No. 8⑧		実力完成答練 ①②③④⑤⑥
基礎マスター＋ 上級コース (11 ヵ月)	簿・財	15 回	実力テスト No. 1⑧・No. 2⑧・No. 3⑥・No. 4⑧	上級演習 ①③⑤⑦⑨	実力完成答練 ①②③④⑤⑥
	相	17 回	実力テスト No. 1⑧・No. 2⑧・No. 3⑧・No. 4⑧	上級演習 ①③⑤⑦⑨⑪⑬	実力完成答練 ①②③④⑤⑥
	消	12 回	実力テスト No. 1④・No. 2④・No. 3④・No. 4④	上級演習 ①③⑤⑦	実力完成答練 ① ②③④
年内完結＋上級コース (11 ヵ月)	法・所	19 回	実力テスト No. 1⑨・No. 2⑨・No. 3⑨・No. 4⑨・No. 5⑨	上級演習 ①③⑤⑦⑨⑪⑬⑮	実力完成答練 ①②③④⑤⑥
速修コース (7 ヵ月)	簿・財	10 回	—	実力テスト No. 1⑧・No. 2⑧・No. 3⑧・No. 4⑧	実力完成答練 ①②③④⑤⑥
	消	12 回	—	実力テスト No. 1④・No. 2④・No. 3④・No. 4④ No. 5④・No. 7②・No. 8②④	実力完成答練 ①②③④
	国	8 回	—	実力テスト No. 1④⑧・No. 2④⑧	実力完成答練 ①②③④
上級コース (7 ヵ月)	簿・財	11 回	—	上級演習 ①③⑤⑦⑨	実力完成答練 ①②③④⑤⑥
	法	14 回	—	上級演習 ①③⑤⑦⑨⑪⑬⑮	実力完成答練 ①②③④⑤⑥
	相	13 回	—	上級演習 ①③⑤⑦⑨⑪⑬	実力完成答練 ①②③④⑤⑥
	消	8 回	—	上級演習 ①③⑤⑦	実力完成答練 ①②③④

受講期間と修了日について

受講される講座の初回発送日から受講期間（上記一覧およびTAC教育訓練給付制度パンフレット厚生労働大臣指定講座案内に記載）を経過した期日が修了日となります。

各自の修了日は給付制度申請申込登録完了後、教材とは別にTACよりご案内をお送りします。答案は修了日まで受け付けいたします。

※会員証に記載のある「有効期限」とは異なりますのでご注意ください。修了日以前に修了要件を満たされても、修了証明書等の発送は各自の修了日以降となります。

※Web・音声DLの配信は、本試験日や会員証の有効期限等、各講座が定める期日までとなります(P15 参照)。修了日までご利用いただけない場合がございます。予めご了承ください。

4. 教育訓練給付制度の利用ができなくなるケース

- (1) 科目・コースの変更
- (2) メディアの変更
- (3) 直前期教室講座変更制度の利用

教育訓練給付制度をご利用のコースについて、上記のいずれかの手続きを行いますと、教育訓練給付制度の利用ができなくなりますのでご注意ください。

5. 教育訓練給付制度修了試験について

修了試験問題は、対象コースをご受講の方に修了日の約2ヵ月前に郵送します。送付日程について事前に確認されたい場合は、お手数ですがお問い合わせください。

修了試験の解答用紙は、試験問題送付時にご案内する提出日までを目安にTAC宛ご返送ください。

※資格試験（本試験）の受験および合否は教育訓練給付制度の支給要件とは関係ありません。

※修了試験は2024年合格目標より「TAC WEB SCHOOL」で実施予定です。

実施方法につきましては「TAC WEB SCHOOL」でご案内いたします。

6. 講座修了時

所定の期間内に要件を満たして修了された方には、修了日の翌日にTACより「教育訓練給付金支給申請書」「教育訓練修了証明書」「領収書」もしくは「クレジット契約証明書」の3点を郵送いたします。

修了日から1週間以内に書類が届かない場合は至急TACまでご連絡ください。

教育訓練給付制度の関係書類は全て郵送いたします。

住所や書類送付先の変更は、所定の変更届出書にて速やかにお手続きください。

7. 支給申請手続

教育訓練の要件を満たして修了された方が給付金の支給を受けるには、ハローワークでの支給申請手続が必要です。支給申請手続は原則、修了日の翌日から起算して1ヵ月以内です。

※支給申請期限内に手続きできなかった場合は、ハローワークの雇用保険窓口にお問い合わせください。2年間の時効の期間内であれば支給申請手続きが可能です。

8. 教育訓練給付制度に関する詳細

■TACのホームページにある一般教育訓練給付制度のご案内

<https://www.tac-school.co.jp/kyufu/>

■ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付」について

https://www.hellowork.go.jp/insurance/insurance_education.html

■TAC教育訓練給付制度パンフレット

- ・TAC各校舎にございます。
- ・TACカスタマーセンターでもご請求いただけます。

10 科目・コース・メディアの変更

受講開始後の科目・メディア（受講形態）等の変更は原則として認められません。ただし、特定の事由・期間に限り、受講科目・コース・メディアの変更が認められます。

1. 学習進度変更サポート制度（完全合格＋上級コースのみ）

●変更事由

完全合格＋上級コース受講中の方が、2023年5月～2024年3月の学習ペース・進捗に合わせて、同一科目を他のコース（基礎マスター＋上級コースまたは速修コース）へ変更する必要がある場合

●変更後のコースおよび手続期間

手続期間により変更後に選択可能なコースが異なります。

- ① 完全合格＋上級コース開講後～2023年11月30日まで
→基礎マスター＋上級コース（2023年7月～10月入学）
- ② 2023年12月1日～2024年3月31日まで
→速修コース（1月入学）

※科目の変更および2024年4月以降の変更は適用外となります。

※申請から手続完了までお時間がかかる場合がございますので、ご注意ください。

※当制度による変更は1科目1回のみとなります。当制度利用後の再度の変更には別途追加受講料が発生いたします。

※上記①・②の期間に当制度を利用された場合、変更後は完全合格＋上級コースの講義はすべて受講できなくなります。

●手続き

期間中随時承りますので、ご希望の方は各受付窓口にお問い合わせください。

2. 合格発表に伴う科目・コース・学習メディア変更制度

●変更事由

完全合格＋上級コース、ベーシックコース、基礎マスター＋上級コース、年内完結＋上級コース、年内上級講義＋上級コース、年内上級演習＋上級コースのいずれかを通年コースで受講中の方が、2023年11月の本試験の結果発表で本年度の受験予定科目を変更する必要がある場合

●変更後のコース

ベーシックコース（2024年1月以降講義分より）・上級コース・速修コース（1月入学）

※ベーシックコースの2023年12月までの講義受講を遡って希望される場合は適用外となります。

●手続き

所定期間内での手続きが必要です。2023年11月本試験合格発表日より開始となります。その他手続きに関する詳細は2023年11月下旬頃「TAC WEB SCHOOL」にてご案内いたします。(通信講座受講生の方には2023年11月下旬頃の教材発送にご案内を同封します)

3. 直前期教室講座変更制度 (直前期の科目・コース・学習メディア変更)

※主に直前期から教室講座受講生と一緒に講義・答練を受けたいという方のために、ご用意している制度です。

●変更事由

2024年7月までの通年コースを受講中の方が、直前期部分につき、科目・コース・学習メディアを教室講座その他に変更する必要が生じた場合

●変更後のコース

ベーシックコース・上級コース・速修コース (いずれも直前期以降)
※直前期以前からの講義受講を希望される場合は適用外となります。

●手続き

所定の期間内での手続きが必要です。2024年4月より開始となります。その他手続きに関する詳細は2024年3月下旬頃「TAC WEB SCHOOL」にてご案内いたします。(通信講座受講生の皆様には2023年3月下旬頃の教材発送にご案内を同封します)

<各制度注意事項>

- ①各制度とも、変更後の科目・コース・学習メディアによって追加受講料が必要となる場合がありますのでご注意ください。
 - ②制度ごとに一定の手続期間がございます。期間外のお申し出については各制度の適用外となります。
 - ③地区・学習メディアにより、設定されていない科目・コースがあります。
 - ④「速修コース (3月入学)」に科目変更またはコース変更をご希望の場合、各制度の適用外となります。
 - ⑤変更手続き後、再度変更することはできません。
 - ⑥Web 通信講座・Web フォローを受講中の方が当制度を利用された場合、変更前の科目コースの講義については以後停止となる場合がありますので、ご了承の上お手続きください。
 - ⑦教育訓練給付制度をご利用の方が、当制度を利用した場合、教育訓練給付制度が利用できなくなりますのでご注意ください。
- ※その他ご不明な点は、各校受付にお問い合わせください。

4. 受講途中での他の学習メディアへの変更

転居などにより通学ができなくなるなど、止むを得ない事情がある場合、ご相談をお受けいたしますので、各校受付にお問い合わせください。

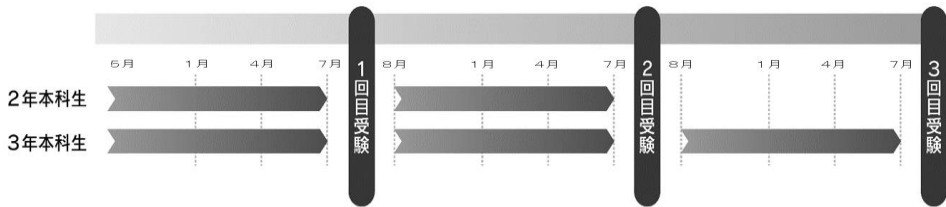
※変更之际し、差額受講料が必要となる場合があります。

11 本科生・パック生について

1. 本科生

(1) 本科生について

本科生は本科生期間中に5科目まで受講することができます。また、学習メディアは教室講座・ビデオブース講座及び各通信講座の中から選択することができます（一部、追加受講料が必要となる学習メディアがございます）。

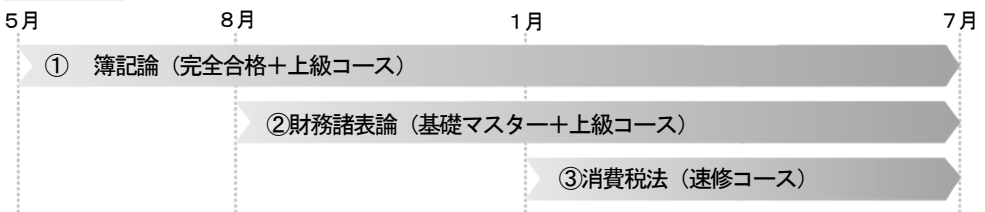


(2) 各年度内での受講科目・コース上限

	2年本科生・1.5年本科生		3年本科生・2.5年本科生	
	一括払い	分割払い	一括払い	分割払い
1年目	4科目まで	3科目まで	3科目まで	2科目まで
2年目	5科目ー（1年目受講科目数）		1年目と合算して4科目まで	
3年目			5科目ー（1年目＋2年目受講科目数）	

各年度内で受講科目を順次増やしていくことも可能です。

パターン例 5月・8月・1月に1科目ずつ増やすケース



※完全合格＋上級コース・基礎マスター＋上級コース(7月入学)は、各本科生・パック生の2年目以降は選択できません。

※本科生における受講科目の選択数は、合格目標年度をまたがって同じ科目を選択された場合でも、それぞれ1科目と数えます（例：1年目簿記論を選択され、2年目簿記論を再度選択された場合は「2科目選択」となります）。

※本科生期間中は、目標年ごとに1科目以上のご登録が必要です。

(3) 科目選択の登録期限

科目選択の登録は教室講座・ビデオブース講座・各通信講座ともに、下記の登録期限までにお済ませください。期限を過ぎましたコースについては登録できませんので、予めご了承ください。なお、次年度の登録権利をお持ちの方には、2024年8月上旬に次年度の登録案内を送付いたします。

(注意) 2年目以降、完全合格+上級コース・基礎マスター+上級コース(7月入学)は選択できません。

- ① 8月～翌年1月入学の各コース……各開講日・受講開始日より2ヵ月以内
- ② 3月入学の各コース(教室講座のみ)……開講年の5月末日まで

(4) 会員証について

教室講座・ビデオブース講座を選択された場合、期間(5～12月、1～4月、5～7月)ごとに会員証の発行が必要になります。

各通信メディアを選択された場合、会員証は年度ごとに1枚発行されます。

(5) 特典について

①追加申込割引

- 2年本科生・1.5年本科生……以下の条件で追加申込をされる場合、通常受講料(単科生申込のみ)から50%割引いたします。

<一括払い> 1年目 4科目を超えて、追加申込される場合

2年目 {5科目-1年目受講科目数}を超えて、追加申込される場合

<分割払い> 1年目 3科目を超えて、追加申込される場合

2年目 {5科目-1年目受講科目数}を超えて、追加申込される場合

- 3年本科生・2.5年本科生……以下の条件で追加申込をされる場合、通常受講料(単科生申込のみ)から50%割引いたします。

<一括払い> 1年目 3科目を超えて、追加申込される場合

2年目 {5科目-(1年目+3年目受講科目数)}(※上限4科目)を超えて、追加申込される場合

3年目 {5科目-(1年目+2年目受講科目数)}を超えて、追加申込される場合

<分割払い> 1年目 2科目を超えて、追加申込される場合

2年目 {5科目-(1年目+3年目受講科目数)}(※上限4科目)を超えて、追加申込される場合

3年目 {5科目-(1年目+2年目受講科目数)}を超えて、追加申込される場合

※追加申込割引の対象は、受講中の本科生と同一の目標年度の単科申込に限ります。

※お申込みは、TAC校舎受付窓口もしくは郵送にてお願いします。また、お申込み時に必ず会員証をご提示の上、本科生の特典による割引の旨をお伝えください。

郵送の場合は、申込書備考欄にご記入ください。

※当制度を利用して本科生期間中に5科目合格された方にも、合格祝賀金は進呈いたします。

② オプション講座・経理実務／税法実務講座の割引受講

ファイナルチェック等のオプション講座の一部および経理実務／税法実務講座を50%割引で受講できます。

※本科生延長割引制度期間は適用外となります。

※全国公開模試等は適用外となります。

※お申込みは、TAC校舎受付窓口もしくは郵送にてお願いします。また、お申込み時に必ず会員証ご提示の上、本科生の特典による割引の旨をお伝えください。郵送の場合は、申込書備考欄にご記入ください。

③ 合格祝賀金

本科生期間中（本科生延長割引制度期間中は含まれません）に5科目合格し、下記の要件を満たしている方には合格祝賀金を進呈いたします。

<要件1>

合格された5科目すべてをTAC本科生として受講していること。

<要件2>

本科生期間中に行われる連続する受験で5科目合格していること。

【金額】

●2年本科生・1.5年本科生…10万円

●3年本科生・2.5年本科生…5万円

※合格祝賀金制度の申請期限は、対象本科生終了年度の翌年1月末日までとし、期限内に自己申告による申請手続きが必要となります。申請時には、合格証書（コピー可）をご用意ください。なお、期限を過ぎた場合、申請は受け付けできませんので予めご了承ください。

③ 1科目無料再受講制度

本科生期間中に受講した科目（オプション講座・全国公開模試を除く）を受験し、万が一1科目以上不合格となった場合、本科生受講期間最終年度または本科生期間終了の翌年目標であれば、どの科目でも1科目（1コース）無料で追加受講できる制度です。受講料分割払いの方は各本科生の目標最終年度のお支払いが終了してからご利用できます。

<受講可能となる科目・コース>

不合格判明以降に開講する、本科生受講期間最終年度または本科生期間終了翌年目標の1科目（コース）を通常受講料（単科申込のみ）から100%割引で追加申込できます。

※受験した科目と違う科目・コースを受講いただくことも可能です。学習メディアも自由に選択できます。

※不合格判明以前に開講しているコースや期別申込は対象外です。

※受講料分割払いの方は、各本科生の目標最終年度のお支払いが終了してからご利用いただけます。

※本科生期間終了翌年目標で利用する場合は、4月までに開講するコースが対象となります。

<手続き>

不合格が判明した際の「税理士試験結果通知書」のコピーをご用意ください。「税理士試験結果通知書」のコピーがない場合は、いかなる事情があっても当制度の適用はできません。また、未受験の科目は当制度における不合格科目とはなりませんのでご注意ください（「税理士試験結果通知書」は受験された科目のみの結果が提示されます）。

※お申込みは、TAC校舎受付窓口もしくは郵送にてお願いします。受講申込書に「税理士試験結果通知書」のコピーを添え受付にご提出ください。郵送でのお手続きの場合は、申込書に「税理士試験結果通知書」のコピーを同封し、「1科目無料再受講制度利用」と封筒に明記してご送付ください。

<その他注意事項>

※当制度を利用して本科生期間中に5科目合格された方にも、合格祝賀金は進呈いたしません（本科生期間終了翌年に当制度を利用して5科目合格された場合は、対象外となります）。

※当制度を利用後、本科生を解約された場合、無料受講科目についてもTAC申込規約3【受講料について】(2)イに基づき計算させていただきます。なお、その際継続して無料受講科目の受講を希望される場合は、その継続分の受講料については別途有料でのお申込みが必要です。

※当制度でお申込みのコースが「合格発表に伴う変更制度」「直前期教室講座変更制度」の対象であった場合、いずれも利用できます。ただし、前述の変更制度以外のコース・科目の変更は不可とさせていただきます（別途有料でのお申込みとなります）。

<1科目無料再受講の利用例>

2024～2026年目標の3年本科生（2024年試験で消費税法が不合格）の場合



※本科生受講料分割払いの方は分割払い最終年度のお支払い以降にご利用いただけません。
 ※制度を利用するには、「税理士試験結果通知書」のコピーが必要となります。大切に保管をお願いいたします。

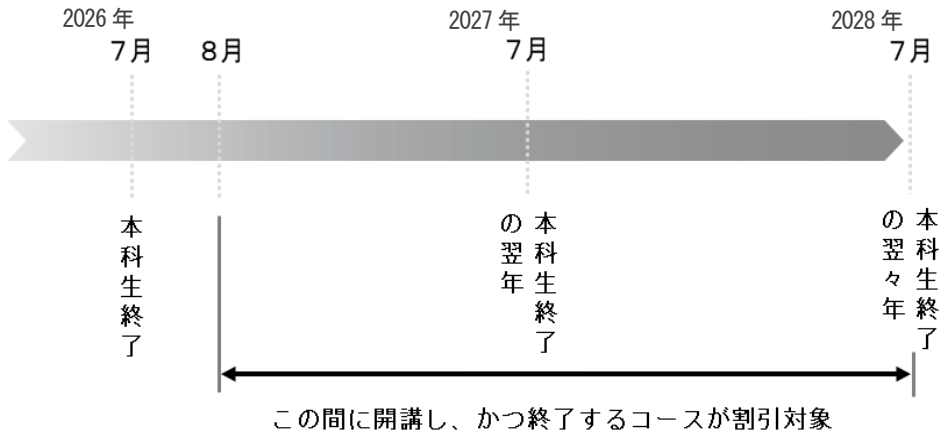
④ 本科生延長割引

本科生期間終了後も、その本科生終了後の翌々年の7月末日までに終了するコース（直前対策講座を含む）の単科申込に限り、通常受講料から20%割引でお申込みできます。

※お申込みは、TAC校舎受付窓口もしくは郵送にてお願いします。また、お申込み時に必ず会員証をご提示の上、本科生の特典による割引の旨をお伝えください。郵送の場合は、申込書備考欄にご記入ください。

※本科生延長割引でのお申込みはコースの単科申込のみとなりますので、オプション講座等の割引は対象外となります。ご注意ください。

【2024・2025・2026年合格目標の3年本科生の場合】



【本科生受講期間中の特典】

		1科目無料再受講制度※ ¹	追加申込割引	オプション講座・経理実務／税法実務講座割引
適用期間		本科生受講期間最終年度※ ^{2,3}	本科生受講期間中	
適用条件		本科生期間中の受講科目が1科目以上不合格となった場合	追加で単科申込をされる場合	オプション講座（ファイナルチェック・有料セミナー等）をお申込みになる場合
対象コース	2年本科生・1.5年本科生	100%OFF※ ^{2,3}	50%OFF	50%OFF
	3年本科生・2.5年本科生			
適用範囲	単科生一括申込	○※ ^{2,3}	○	/
	教室・ビデオブース期別申込	×		
	直前対策	×		
	本科・パック申込	×	×	

【本科生受講期間終了後の特典】

		1科目無料再受講制度※ ¹	本科生延長割引	合格祝賀金
適用期間		本科生を終了後、翌年の7月末日までに終了する期間※ ²	本科生を終了後、翌年度の7月末日までに終了する期間	本科生終了時
適用条件		本科生期間中の受講科目が1科目以上不合格となった場合	上記期間内に終了するコースを単科申込をされる場合	本科生を終了後、その年の合格発表で通算5科目合格した場合、合格祝賀金を進呈※ ⁴
対象コース	2年本科生・1.5年本科生	100%OFF※ ²	20%OFF	10万円を進呈※ ⁴
	3年本科生・2.5年本科生			
適用範囲	単科生一括申込	○※ ²	○	/
	教室・ビデオブース期別申込	×		
	直前対策	×		
	本科・パック申込（継続受講）	×	×	
	オプション講座・経理／税法実務講座	×	×	

- ※¹ 1科目無料再受講制度は、本科生受講期間最終年度または本科生終了翌年に1回のみご利用いただけます。
- ※² 不合格判明以降に開講するコースに限ります。
- ※³ 受講料分割払いの方は各本科生の受講期間最終年度のお支払いが終了してからご利用いただけます。
- ※⁴ 所定の期間内に自己申告による申請手続が必要となります。

2. パック生

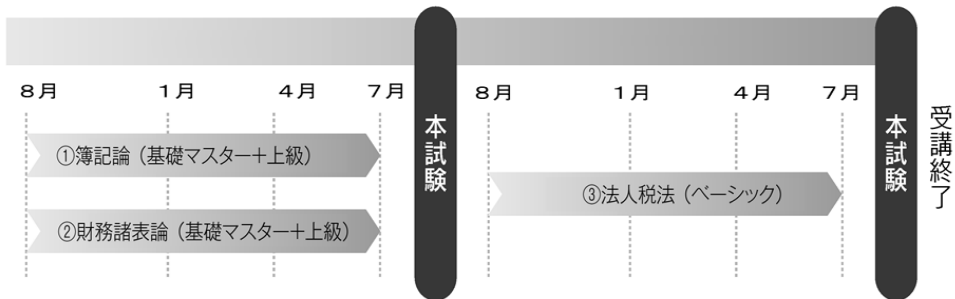
(1) フリーパック・簿財パックについて

フリーパック・簿財パックの学習メディアは、コースごとに教室講座・ビデオブース講座・各通信講座内の中から選択することができます（一部、追加受講料が必要となる学習メディアがございます）。

(2) 科目の選択と受講プラン（フリーパック生）

パターン例

（例：2年3科目フリーパックの場合）



※完全合格+上級コース・基礎マスター+上級コース(7月入学)は、パック生の2年目では選択できません。

※複数年パックにおける受講科目の選択数は、合格目標年度をまたがって同じ科目を選択された場合でも、それぞれ1科目と数えます（例：1年目簿記論を選択され、2年目簿記論を再度選択された場合は「2科目選択」となります）。

※パック生期間中は、目標年ごとに1科目以上のご登録が必要です。

(3) 科目選択の登録期限

科目選択の登録は、教室講座・ビデオブース講座・各通信メディアともに、下記の登録期限までにお済ませください。期限を過ぎましたコースについては登録できませんので、予めご了承ください。なお、次年度の登録権利をお持ちの方には、2024年8月上旬に次年度の登録案内をご送付いたします。

（注意）2年目は完全合格+上級コース・基礎マスター+上級コース(7月入学)は選択できません。

- ① 8月～翌年1月入学の各コース……………各開講日・受講開始日より2ヵ月以内
- ② 3月入学の各コース（教室講座のみ）……………開講年の5月末日まで

(4) 会員証について

教室講座・ビデオブース講座を選択された場合、期間（5～12月、1～4月、5～7月）ごとに会員証の発行が必要になります。

各通信メディアを選択された場合、会員証は年度ごとに1枚発行されます。

(5) 特典について

①追加申込割引（3科目フリーパックのみ）

受講期間中にさらに単科生申込にて科目を追加される場合には、通常受講料（単科申込のみ）から20%割引いたします（2科目フリーパック・簿財パックについては適用されません）。

※追加申込割引の対象は、受講中のパックと同一の目標年度の単科申込に限ります。

※お申込みは、TAC校舎受付窓口もしくは郵送にてお願いいたします。また、お申込み時に必ず会員証ご提示の上、パック生の特典による割引の旨をお伝えください。郵送の場合は、申込書備考欄にご記入ください。

②オプション講座・経理実務／税法実務講座の割引受講

ファイナルチェック等のオプション講座の一部および経理実務／税法実務講座を20%割引で受講できます。

※全国公開模試等は適用外となります。

※お申込みは、TACの受付窓口にて直接行くか郵送にてお願いいたします。また、お申込み時に必ず会員証ご提示の上、パック生の特典による割引の旨をお伝えください。郵送の場合は、申込書備考欄にご記入ください。

【パック生受講期間中の特典】

		追加申込割引	オプション講座・ 経理実務／税法実務講座割引
適用期間		フリーパック・簿財パック受講期間中	
適用条件		パックでの登録の枠を越えて追加で単科申込をされる場合	オプション講座（ファイナルチェック・有料セミナー等）をお申込みになる場合
対象コース	1年簿財パック 7ヵ月簿財パック	適用なし	20%OFF
	1年2科目フリーパック 7ヵ月2科目フリーパック		
	1年2科目フリーパックS 7ヵ月2科目フリーパックS		
	1年2科目フリーパックSS 7ヵ月2科目フリーパックSS		
	1年3科目フリーパック 7ヵ月3科目フリーパック	20%OFF	
	2年2科目フリーパック 1.5年2科目フリーパック	適用なし	
	2年3科目フリーパック 2.5年3科目フリーパック	20%OFF	
適用範囲	単科生一括申込	○	○
	教室・ビデオブース期別申込		/
	直前対策		
	本科生・パック生申込		

●表に記載されております割引制度は、TAC受付窓口もしくは郵送でのお申込みとなります（大学生協等代理店でのお申込みはできません）。

MEMO

教室講座編

1. 欠席した場合のフォロー P 32
2. もう一度講義を受講したい場合 P 34
3. 答案の採点および成績発表について P 35

1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下のフォロー制度を活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー ※テスト類の採点も受けられます。	締切クラスを除き会員証とテキスト等をお持ちいただければ、希望の校舎・クラスで講義が受けられます(お手続きは不要)。
2. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー(有料) ※テスト類の採点も受けられます。	各校舎のビデオルーム内で講義を視聴できます[要予約、有料¥500(税込)]。詳細は各校舎にお問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末で受講する	Webフォロー(標準装備)	講義をご自身の端末で視聴できます。
4. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末に講義音声ダウンロードして受講する	音声DLフォロー(標準装備)	ダウンロードした講義音声で受講できます。

1. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一回の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※テスト類(ミニテスト、実力テスト、答練、演習等)の採点も受けられます。

ただし、答案の返却は出席された校舎・クラスでの返却となります。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、登録人数の多いクラスによっては、振替出席をご遠慮いただく場合がございます。予めご了承ください。

2. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校ビデオルーム内の個別ブースにて視聴することができます。予約した校舎のビデオルームでご視聴ください。なお、受講・予約の方法は、「TAC WEB SCHOOL」をご参照ください。

◇有料 [1回につき 500 円 (税込)]、完全予約制となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

※テスト類の採点も受けられますが、通常的答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

※各校舎所定の答案返却 BOX で受け取ってください。

3. Webフォロー・音声DLフォロー

欠席された講義はインターネットを利用することによって、フォローすることができます。
詳細は、別冊の『TAC利用ガイド』通信メディア編「**2**TAC WEB SCHOOL 利用方法」
をご覧ください。

◇Web フォロー・音声 DL フォローは標準装備です。

◇Web フォロー・音声 DL フォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記 TAC
ホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて動作環境および無料デモ体験版の動作をご確
認ください。 <https://portal.tac-school.co.jp/>

◇Web フォロー・音声 DL フォローでの視聴の場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱
いになりませんのでご注意ください。

※テスト類の採点も受けられますが、通常的答案返却よりもお時間を要する場合があります。
予めご了承ください。

※各校舎所定の答案返却 BOX で受け取ってください。

2 もう一度講義を受講したい場合

◆Webフォロー・音声DLフォロー

インターネットを利用することによって、講義を何度でも受講することができます（P33 参照）。

3 答案の採点および成績発表について

1. 答案返却について

教室講座の場合は約1週間後に教室で返却します。返却時に欠席された場合は、各校舎所定の答案返却BOXで受け取ってください。

※直前予想答練は自己採点となります。

2. 欠席フォロー利用時の答案返却について

(1) クラス振替出席フォロー

クラス振替出席フォローを利用して教室で答練を受けた場合の返却は、実際に受講した校舎で行います。返却時に欠席された場合は、振替受講された校舎の受付にある答案返却BOXで受け取ってください。郵送による返却、校舎間の答案転送等は一切行っておりませんので、ご了承ください。

(2) ビデオブース振替フォロー・Webフォロー・音声DLフォロー

各校舎所定の答案返却BOXで受け取ってください。

※通常の答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

3. 成績発表について

(1) 個人別成績表

ご自身の成績(各問の得点・合計得点・全国平均点・上位%)をTAC WEB SCHOOLマイページ「成績表」にて個人別成績表に反映いたします。

各テストの個人別成績表への反映は、答案がTACに到着してから約1～2週間後です。

※個人別成績表は約1～2週間おきの定期更新となります。

※自己採点となる問題については、個人別成績表への反映はございません。

(2) 総合成績表

実力テスト・答練・演習では、成績優秀者一覧・得点分布表・講評をTAC WEB SCHOOLマイページ「成績表」にて発表いたします。

総合成績表の発表日程は、TAC WEB SCHOOLマイページ「講座からのお知らせ」に順次掲載予定の「各種テスト集計発表予定のご案内」にてご確認ください。

※ミニテスト・補助問題・直前予想答練等は総合成績表の発表はございません。

TAC WEB SCHOOLの利用方法は、別冊の『TAC利用ガイド』通信メディア編 **2** TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご参照ください。

4. 返却答案の保管期間について

返却より長期間経過した答案は「答案返却BOX」から回収し、本試験終了後1週間ですべて廃棄いたします。ご注意ください。

MEMO

ビデオブース講座編

1. 答練等の受講、答案の採点および
成績発表について P 38
2. 答練・演習の教室振替について P 39
3. もう一度講義を受講したい場合 P 39

1 答練等の受講、答案の採点および成績発表について

1. 答練等の受講について

ご視聴いただく講義は解説講義のみとなります。

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答し、その後、講義をご視聴ください。

- (1) ビデオブースで解答
- (2) 自習室にて解答
- (3) 自宅に問題を持ち帰って解答

2. 答案の提出・返却について

(1) 答案の提出について

採点対象答案の提出は、各校舎の受付窓口へお願いいたします。

採点対象答案……実力テスト・上級演習・実力完成答練

※上記以外の演習（ミニテスト・補助問題・チャレンジ演習・直前予想答練等）につきましては自己採点となります。

(2) 答案の提出期限について

答案の提出期限は、2024年4月にTACホームページにて公開する「日程表」内、通信発送日程に記載した最終提出締切日となります。

(3) 答案の返却について

各種答案の採点済み答案については、提出日から約2週間前後で各校舎所定の答案返却BOXに返却させていただきます。ご自身の答案を確認した上、お間違えのないようお持ち帰りください。また答案の採点や集計上、答案の返却が遅れてしまう場合があります。予めご了承ください。

(4) 返却答案の保管期限

返却より長期間経過した答案は、「答案返却BOX」から回収し、本試験終了後1週間ですべて廃棄いたします。ご注意ください。

3. 成績発表について

(1) 個人別成績表

ご自身の成績（各問の得点・合計得点・全国平均点・上位%）をTAC WEB SCHOOLマイページ「成績表」にて個人別成績表に反映いたします。

各テストの個人別成績表への反映は、答案がTACに到着してから約1～2週間後です。

※個人別成績表は約1～2週間おきの定期更新となります。

※自己採点となる問題については、個人別成績表への反映はございません。

(2) 総合成績表

実力テスト・答練・演習では、成績優秀者一覧・得点分布表・講評をTAC WEB SCHOOLマイページ「成績表」にて発表いたします。

総合成績表の発表日程は、TAC WEB SCHOOLマイページ「講座からのお知らせ」に順次掲載予定の「各種テスト集計発表予定のご案内」にてご確認ください。

※ミニテスト・補助問題・直前予想答練等は総合成績表の発表はございません。

2 答練・演習の教室振替について

◆演習回教室講座振替制度 ※年内上級演習は不可

答練・演習は教室受講生と一緒に受講したいという方のために、ビデオブース受講から教室受講（教室講座開講校舎のみ）に振替できる制度です。お申込みコースに含まれる実力テスト・上級演習・実力完成答練・直前予想答練につき、教室講座に出席できます。

お手続きは不要です。会員証をお持ちの上、教室講義に出席してください。日程は、TACホームページにて公開する「日程表」で確認の上、ご希望の校舎・クラスで受講してください。

※上記の演習回以外の講義には出席できません。

※年内上級演習コース（年内上級演習＋上級コースの年内部分）の年内上級演習は出席できません。

※定員に達したクラスについては、振替受講をお断りするケースがあります。詳細は各校までお問い合わせください。

※実力テスト・上級演習・実力完成答練は教室にて答案を提出していただければ採点もいたします。採点後の答案は、出席された答練・演習実施日の1週間後の教室講義実施以降に、受講した校舎の「答案返却BOX」に返却いたします。受講校舎以外での返却は行いませんのでご注意ください。

3 もう一度講義を受講したい場合

◆Webフォロー・音声DLフォロー

欠席された講義はインターネットを利用することによって、フォローすることができます。詳細は、別冊の『TAC利用ガイド』通信メディア編「**2**TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご覧ください。

◇Web フォロー・音声DL フォローは標準装備です。

◇Web フォロー・音声DL フォローをご利用になる場合は、お申込みの前に必ず下記 TAC ホームページ内「TAC WEB SCHOOL」にて、動作環境および無料デモ体験版の動作をご確認ください。<https://portal.tac-school.co.jp/>

◇Web フォロー・音声DL フォローの場合、教育訓練給付制度ご利用の方は、出席扱いになりませんのでご注意ください。

MEMO

通信メディア編

- | | |
|-----------------|------|
| 1. 教材送付について | P 42 |
| 2. 採点・答案作成指導の流れ | P 43 |
| 3. i-support | P 46 |
| 4. スクーリング | P 47 |

1 教材送付について

1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆様の自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOL をご確認ください。

2. 教材等の確認

毎回「通信講座教材送付明細書」が添付されておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは送付内容のご確認をお願いいたします。

3. 教材発送に関するお問い合わせ

教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヵ月以内に送付明細書に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられませんので、予めご了承ください。

●通信講座送付明細書（見本）

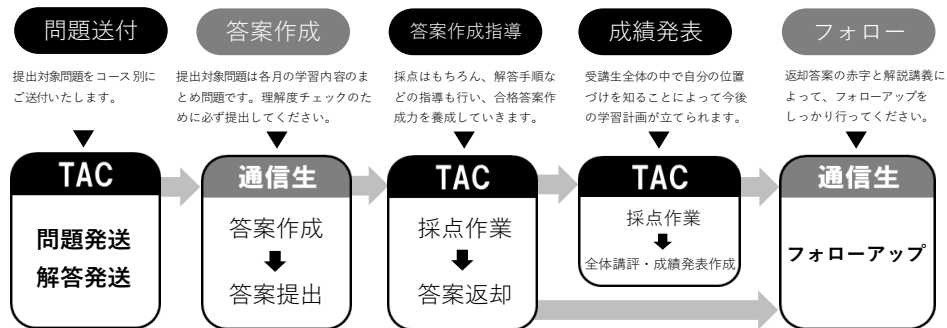
発送内容物の一覧が掲載され、毎回の発送物に同封されます。通信講座受講生向けの連絡事項を掲載する場合もありますので、教材到着時には必ずご確認ください。

資格の学校 TAC		TAC税理士講座 2023年合格目標		【03-23-6-1】(No.1)							
TAC		【基礎マスター+上級コース（8月入学）】通信講座 教材送付明細書		発送日 2022年8月19日	次回発送 2022年9月2日						
※このたびは、TAC税理士講座にお申込みいただきありがとうございます。学習を進めるにあたり、「受講ガイド」をご覧ください。											
◆発送日程等の詳細は、TACWEBSCHOOLのページより、日程表をご確認ください。 ◆「動画・音声」と「講義録」の配信日程は、それぞれ異なる日程となります。 ◆「答案提出締切日」を過ぎて提出された答案は、添削はいたしません。成績順位発表の対象から除かれます。											
○会員番号は、Webページで照会することができます。【 https://tac-school.co.jp/forget/tac.php 】 ○TAC WEB SCHOOL をご利用いただくためにはマイページ登録が必要となります。お済みでない方は、右記URLよりご登録ください。【 https://portal.tac-school.co.jp/ 】 ○成績表や正誤表等は、TAC WEB SCHOOL マイページに掲載しております。 ○講義で講義が配付したレジュメは「講義録集」に添付しております。 Web通信生の方はWEB SCHOOLの講義録(PDFファイル)内に含まれております。											
※教材に記載されているコード番号の実施2桁が、本明細書と異なる場合がございますが同一の教材です。 ※DVD教材のご提供はDVD-R対応のプレーヤーが必要です。パソコンやゲーム機等は動作保証外となります。 ※住所を変更する場合は、発送日の10日前まで「受講ガイド」添付資料の「変更届出書」をご提出ください。 「変更届出書」はWebページからも印刷できます。【 https://www.tac-school.co.jp/file/tac/tusin/pdf/herkou.pdf 】 なお、個人情報保護の方針に基づき、電話・メールでの変更は承っておりませんので、予めご了承ください。											
※学習内容等については、質問メール・質問電話をご利用ください。											
▼教材発送日程表 <簡易版>											
科目	発送日	8/1(金)	9/2(金)	9/12(月)	9/15(木)	10/3(月)	10/12(水)	10/18(火)	10/28(金)	11/4(金)	11/9(水)
簿記・財表	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
相続	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消費	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
上記以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
※科目は、Web通信・DVD通信いずれも発送されます。 ※発送内容等の詳細は、TACWEBSCHOOLのマイページより日程表をご確認ください。											
▼送付教材(共通の送付物)											
科目	共通教材【95-96-W4】		共通教材【95-96-W4】		共通教材【95-96-W4】						
共通(999)	・TAC利用ガイド ・税理士講座 受講ガイド ・THE PROFESSIONALS 税士 ・2022年 秋冬イベントカレンダー		800-8900-1167-24 030-8960-1121-12 802-0901-1050-19 802-0902-1069-16		※TACWEBSCHOOLにて「オンラインセンター」を配信しておりますのでご確認ください。 ※TACWEBSCHOOLをご利用いただくにはマイページ登録が必要です。お済みでない方は「受講ガイド」添付資料の「マイページ登録」を行ってください。						

2 採点・答案作成指導の流れ

通信メディアには、コース毎に提出対象問題が用意されており、提出された答案は採点・答案作成指導をしてご返却いたします。なお、提出対象問題には、答案提出締切日が設けられておりますので、「日程表」にて答案提出締切日をご確認の上、計画的にご提出ください。

1. 採点・答案作成指導サイクル



※税理士試験前後、お盆休み、年末年始、ゴールデンウィークの期間につきましては返却に日数がかかる場合がございます。
※郵送事情により返却に日数がかかる場合がございます。

2. 提出対象問題（提出課題）

提出対象問題は下記の通りとなりますので、ご確認の上ご提出ください。下記以外の答案を提出された場合、採点・答案作成指導はいたしかねますので予めご了承ください。

コース	科目	回数	5-12月期	1-4月期	5-7月期
完全合格+上級コース	簿・財	15回	実力テスト(全て)	上級演習(奇数回)	実力完成答練(全て)
ベーシックコース	法・所	14回	実力テスト(全て)		実力完成答練(全て)
基礎マスター+上級コース	簿・財	15回	実力テスト(全て)	上級演習(奇数回)	実力完成答練(全て)
	相	17回	実力テスト(全て)	上級演習(奇数回)	実力完成答練(全て)
	消	12回	実力テスト(全て)	上級演習(奇数回)	実力完成答練(全て)
	固・事・国	12回	実力テスト(全て)	上級演習(奇数回)	実力完成答練(全て)
年内完結+上級コース	法・所	19回	実力テスト(全て)	上級演習(奇数回)	実力完成答練(全て)
年内上級講義+上級コース	簿・財	15回	実力テスト(全て)	上級演習(奇数回)	実力完成答練(全て)
年内上級講義	簿・財	4回	実力テスト(全て)	-	-
年内上級演習+上級コース	法・所	22回	演習(奇数回)	上級演習(奇数回)	実力完成答練(全て)
	相	21回	演習(奇数回)	上級演習(奇数回)	実力完成答練(全て)
	消	12回	演習(奇数回)	上級演習(奇数回)	実力完成答練(全て)
年内上級演習コース	法・所・相	8回	演習(奇数回)	-	-
	消	4回	演習(奇数回)	-	-
速修コース	簿・財・相	10回	-	実力テスト(全て)	実力完成答練(全て)
	法・所	11回	-	実力テスト(全て)	実力完成答練(全て)
	消	12回	-	実力テスト(全て)	実力完成答練(全て)
	酒・固・事・住・国	8回	-	実力テスト(全て)	実力完成答練(全て)

上級コース	簿・財	11回	—	上級演習 (奇数回)	実力完成答練 (全て)
	法・所	14回	—	上級演習 (奇数回)	実力完成答練 (全て)
	相	13回	—	上級演習 (奇数回)	実力完成答練 (全て)
	消・固・事・国	8回	—	上級演習 (奇数回)	実力完成答練 (全て)
チャレンジコース 直前対策講堂	簿・財・法・所・相	6回	—	—	実力完成答練 (全て)
	消・酒・固・事・住・国	4回	—	—	実力完成答練 (全て)

3. 答案提出方法

提出対象問題を提出の際には、提出対象問題と一緒に送っている、①通信講座データファイル、②TAC税理士講座への返信用封筒（第4種郵便）をご利用ください。

(1) 通信講座データファイルの記入

「データファイルの記入例」に従って、記入してください。

※データファイルの仕様は変更となる場合がございます。

※住所・氏名・会員番号を必ずご記入ください。返却時にはそのまま宛名として使用しますので、楷書で丁寧に記入してください。未記入・誤記入のものは返送できませんのでご注意ください。

※「解答後の感想」欄には質問および住所変更など連絡事項は記入しないでください。

(2) 答案の綴じ方

記入済みの通信講座データファイルを、提出する問題の解答用紙にホチキス留めます。答案を第1問・第2問（・第3問）の順番に並べ、データファイルを上にのせて、左上をホチキスで留めるようにしてください。なお、複数科目・回数の答案をまとめて提出する場合には、答案ごとにデータファイルを添付してください。

(3) 答案の封入

答案はデータファイルとともに2つ折りにして封入してください。

TAC税理士講座への返信用封筒（第4種郵便）に封入後、答案の提出枚数に応じた切手を添付し、投函してください。

〈郵便物料金区分〉

郵便物料金につきましては重さにより金額が異なります。送付前にご確認ください。

第4種郵便 (封書)	100g 以内 15 円
	さらに 100g ごとに +10 円、上限 1 kg 以内

※100g は答案 20 枚程度が目安です。

4. 採点開始日

答案は、日程表に記載した提出対象回の講義録配信開始日より採点を開始いたします。配信開始日前に到着した答案は、返却に2週間以上かかる場合があります。

5. 答案提出期限

提出対象問題には提出締切日（TAC税理士講座への必着日）があります。各回の提出締切日は、TACホームページにて公開している「日程表」に明示されています。

計画的な学習を行って、答案は提出締切日までに必ずご提出ください。

提出締切日を過ぎて提出された答案も採点・答案作成指導いたしますが、成績順位発表の対象から除かれます。ただし、答案の最終提出締切日を過ぎてTACに到着した答案については採点のみとなります。また本試験日前までに返却できない場合がございますのでご注意ください。

なお、2024年目標の最終提出締切日は、2024年4月にTACホームページにて公開する「日程表」の通信発送日程のページにてご確認ください。

6. 成績発表について

(1) 個人別成績表

ご自身の成績（各問の得点・合計得点・全国平均点・上位%）をTAC WEB SCHOOLマイページ「成績表」にて個人別成績表に反映いたします。

各テストの個人別成績表への反映は、答案がTACに到着してから約1～2週間後です。
※個人別成績表は約1～2週間おきの定期更新となります。

※提出対象問題（P43参照）以外は採点・答案作成指導および個人別成績表への反映はございません。

(2) 総合成績表

実力テスト・答練・演習では、成績優秀者一覧・得点分布表・講評をTAC WEB SCHOOLマイページ「成績表」にて発表いたします。

総合成績表の発表日程は、TAC WEB SCHOOLマイページ「講座からのお知らせ」に順次掲載予定の「各種テスト集計発表予定のご案内」にてご確認ください。

※ミニテスト・補助問題・直前予想答練等は総合成績表の発表はございません。

7. お問い合わせ

答練・演習の答案返却に関するお問い合わせは、TAC通信添削担当までお願いいたします。

※お問い合わせ先は巻末「お問い合わせ先一覧」をご確認ください。

※スクーリングで郵送返却の手続きをとって提出した答案については、提出した校舎にお問い合わせください。

3 i-support

TACのインターネットフォローシステム「i-support」は、受講生と講師、受講生同士といった双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで疑問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」など、フォロー体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]



[スマートフォン画面]



◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問ができます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフが分かりやすく丁寧にお答えします。
※回答もマイページ上でご確認いただけます。

◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

1. ご利用方法

「i-support」はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[<https://portal.tac-school.co.jp>]にアクセスし、→ [ログインページへ] → [マイページ登録] と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

2. 注意事項

TACでは『i-support』の操作方法につきましてはサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

4 スクーリング

対象となる通信メディアの受講生が、TAC各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。同じ目的を持ったライバルと顔を合わせる良い機会ですので、ぜひご利用ください。
なお、ご利用の際は必ず会員証と教材をご持参の上、直接ご希望の教室にお越しください。

●対象者

コース …全コース

メディア…Web 通信講座、DVD 通信講座

※資料通信講座はスクーリング対象外

●回数（1科目につき）

コース	科目	回数 (Web・DVD 共通)
完全合格+上級コース	簿記・財表	22回
ベーシックコース	法人・所得	22回
基礎マスター+上級コース ※1	簿記・財表・相続	22回
	消費・固定・事業	11回
年内完結+上級コース	法人・所得	22回
年内上級講義+上級コース	簿記・財表	22回
年内上級講義コース	簿記・財表	8回
年内上級演習+上級コース	法人・所得・相続	18回
	消費	10回
年内上級演習コース	法人・所得・相続	4回
	消費	3回
速修コース（1月入学）※2	簿記・財表・法人	14回
	消費	11回
	酒税・固定・事業・国徴	7回
速修コース（3月入学）※3	消費・固定・国徴	7回
上級コース ※4	簿記・財表・法人・所得・相続	14回
	消費・固定・事業・国徴	7回
チャレンジコース ※直前期（5-7月期）のみ	簿記・財表・法人・所得・相続	5回
	消費	3回
直前対策講座 ※5	簿記・財表・法人・所得・相続	5回
	消費・酒税・固定・事業・国徴	3回

※1 酒税法、住民税、国税徴収法は教室講座の開講がないためスクーリングはご利用いただけません。

※2 所得税法、相続税法、住民税は教室講座の開講がないためスクーリングはご利用いただけません。

※3 酒税法は教室講座の開講がないためスクーリングはご利用いただけません。

※4 酒税法、住民税は教室講座の開講がないためスクーリングはご利用いただけません。

※5 住民税は教室講座の開講がないためスクーリングはご利用いただけません。

●地区

札幌校・仙台校・水道橋校・新宿校・池袋校・渋谷校・八重洲校・立川校・町田校・横浜校・大宮校・津田沼校・名古屋校・京都校・梅田校・なんば校・神戸校・広島校・福岡校

※クラスによっては定員に達している場合もありますので、事前に各校受付にお問い合わせください。

※地区によって開講していないコース・科目があります。TAC WEB SCHOOL で公開している「日程表」をご確認ください。

●教室講義日程

TAC WEB SCHOOL で公開している「日程表」をご確認ください。

●スクーリング手続（※予約不要）

①「通信講座会員証」およびスクーリングを希望される講義に必要なテキスト類を必ずお持ちください。

②スクーリング時に来校された校舎の受付もしくは掲示にて実施教室を確認し、該当の教室へお越しください。

※発送日程の関係で、必要なテキスト類もしくは会員証がまだお手元に届いていない場合は、スクーリング希望校舎受付にてその旨お申し出ください。テキスト等の貸出をいたします。

③スクーリング時に実施したテスト類につき、採点済答案の郵送返却を希望される場合は、下記の手続が必要となります。手続がなされていない答案につきましては、原則として受講された校舎の答案返却BOXにての返却となります。なお、答案の保管期間は返却日より1ヵ月とさせていただきますのでご注意ください。

1) 返信先住所・氏名を記入した返信用封筒（定形外封筒）をご用意いただき、下記を参照に切手を貼付ください。宛名の不備や切手の不足等があると、返却が遅れたり、到着しない場合がありますので、ご注意ください。

★答案枚数（目安）～10枚…120円切手、～22枚…140円切手

※2023年2月1日時点の料金です。今後の消費税率の変更などにより金額が変わる可能性があります。

2) 提出答案と1)の封筒をホチキス留めし、答案に「スクーリングにつき、郵送返却を希望します」と明記ください。

3) 教室講座担当講師にご提出ください。

※スクーリングにて答案を提出された場合で、再度答案を送付された場合、採点はいたしかねますので予めご了承ください。

※答案返却に関するお問い合わせは提出した校舎にお願いいたします。

★教育訓練給付制度ご利用の方がスクーリングされる場合のご注意★

提出率の対象となる答練の回をスクーリングされた場合、答案は教室で提出せず、通常通り「データファイル」と一緒に郵送にてご提出ください。教室で提出された場合、修了要件である提出回数としてカウントされません。

上記③1)～3)の郵送返却の手続をして教室で提出した場合、郵送返却されますが、給付制度の提出回数としてはカウントされませんのでご注意ください。

日程表

1. 日程表のご案内

P50

1 日程表のご案内

1. 日程表

税理士講座 2024 年合格目標コースの日程表は、TAC WEB SCHOOL 等で公開予定です。

講義期間	公開時期	公開場所
2023 年 8～12 月期	2023 年 7 月下旬	●TAC 税理士講座 ホームページ
2024 年 12～4 月期	2023 年 10 月下旬	
2024 年 5～7 月期	2024 年 3 月上旬	

2. 日程表の案内項目

- 教室講座／講義日程
- ビデオブース講座・ビデオブース振替フォロー／視聴開始日程
- Web 通信講座・Web フォロー・音声 DL フォロー／配信開始日程
- Web 通信講座・DVD 通信講座・資料通信講座／教材発送日程
- 各回の学習テーマ

卷末

1. 各種変更手続き（変更届出書）
2. N E X T割引
3. お問い合わせ先一覧

各種変更手続き

現在TACに登録いただいている内容に変更が必要な場合、**変更日の10日前までに**（必着）次ページにあります「**変更届出書**」の太枠線内の事項を楷書で丁寧に記入し、提出してください。

変更できる項目には、

1. 現住所・電話番号	2. 教材送付先	3. 氏名	4. DMストップ
-------------	----------	-------	-----------

がございます。

【変更届出書の記入・提出方法】

変更届出書のSTEP1～4に漏れなくご記入いただき、下記のいずれかの方法で提出してください。

① 各校受付窓口へ提出

② 郵送で提出

<郵送先> 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-2-18 TAC情報システム部

③ FAXで提出

<FAX番号> 03 (5276) 8939

【変更届出書の記入における注意事項】

- ・ 個人情報保護法の規範に準じまして、電話やメールでの変更は承っておりません。必ずご本人が記入・申請をしてください。
- ・ 右上「記入日」欄も正確にご記入ください。
- ・ 楷書で丁寧に記入してください。記載内容が不明の場合、変更のお手続きができません。
- ・ 通信メディア（DVD通信講座・Web通信講座・音声DL通信講座・資料通信講座）で受講の方は、教材発送日の10日前までに「現住所」または「教材送付先」の変更手続きが完了していませんと、正しい住所に送付されない場合がございます。なお、海外への教材発送は行っておりません。
- ・ DMストップを希望された場合でも、学习上重要なお案内（日程変更・正誤表・全国公開模試の案内等）は送付される場合がございます。
※学习上重要なお案内は、受講されている講座・コースにより異なります。

変更届出書

STEP 1 お客様情報		全てご記入ください。	記入日	20	年	月	日
会員番号			※お預かりした個人情報、お客様の同意なく業務委託先以外の第三者に開示、提供することはございません。				
フリガナ	姓	名	生年月日				
氏名			昭和	平成	年	月	日

STEP 2 変更事項	変更項目に○印をし、変更希望日を記入してください。 ※メール配信解除をご希望の方は下記参照						
変更項目	1. 現住所・電話番号	2. 教材送付先	3. 氏名(STEP4で変更)	4. DMストップ			
変更日	20 年 月 日 から変更を希望します。						

STEP 3 受講講座・コース	現在受講している講座・コースを、（受講している ・ 受講していない）（どちらかに○をつけてください）						
受講形態	通学（教室・ビデオブース） / 通信（DVD・WEB・資料）			（該当する項目全てに○をつけてください）			
受講講座	現在受講している講座に○をつけてください（該当するものがない場合は右下余白に記入してください）						
00.簿記検定	02.公認会計士	03.税理士	03.経理/税法/病院/法務	03.統計検定®/ビジネス数学	03.マイナポータル-実務/保護士		
04.情報処理	05.宅地建物取引士	06.社会保険労務士/衛生管理者	07.行政書士	09.USCPA/米国税理士/USCMA	10.中小企業診断士		
11.証券アナリスト/CFA®/外務員	11.貸金業務取扱主任者/PB	12.不動産鑑定士	13.FP/DCプランナー/相続検定	13.経営承継AD/記憶力・学習法	14.公務員(国総・外専)		
17.公務員(地上・技術・警備・心理)	19.建設業経理士検定	20.司法試験	21.弁理士	24.司法書士	25.マン管/管理業/賃貸		
29./パソコン/CompTIA	31.ビジネス実務法務/ビジマネ	32.通関士/貿易実務検定®	33.公認内部監査人(CIA)	35.電気関連/危険物/消防設備士	36.知的財産管理技能検定®		
37.ビジネス会計検定試験®	38.IPO/財務報告実務検定	41.ビジネスプロ/事業再生士補	41.企業経営アドバイザー/FASS	61.実用講座	66.建築士/1級施工管理技士		
67.年金検定	68.TOEIC®L&R TEST対策	69.教員採用試験	76.メンタルヘルス・マネジメント®検定				


STEP 4 変更内容	変更後の内容をご記入ください。記入内容の通りに登録されますので、楷書で丁寧に記入ください。						
変更後 現住所等	フリガナ	姓	名				
	氏名						
	現住所 (全角45文字以内。 都道府県、建物名 もご記入ください。)	郵便番号	〒	-	電話番号	-	-
		都道府県・市区町村					
		町名・丁目・番地					
建物名・部屋番号							
教育訓練給付制度	現在制度を（利用していない ・ 利用している） 住民票の変更（有 ・ 無）（どちらかに○をしてください） ※「教育訓練給付制度申請申込書」未提出済の方、対象外コースお申込みの方は、制度をご利用いただけません。						

◎現住所とは異なる送付先を希望する場合のみ下記枠内にご記入ください。

◎以前に送付先を登録され、引き続き、同じ送付先を希望する場合もお手数ですがご記入ください。

送付先指定	送付先指定期間	1. 20 年 月 日 まで変更 / 2. 受講期限終了まで変更（どちらかに○をしてください）					
	教材送付先 住所 (全角45文字以内。 都道府県、建物名 もご記入ください。)	郵便番号	〒	-	電話番号	-	-
		都道府県・市区町村					
		町名・丁目・番地					
		建物名・部屋番号					

※STEP1～4に記入漏れがないか、もう一度ご確認ください。 ※メール配信解除はこちらへアクセスの上、ご自身でお手続きください。

備考欄							https://www.tac-school.co.jp/index/ email_unsubscribe.html	
受付記入欄			処理欄			SYS保管欄		
受付日	受付地区・チェック項目		変更項目NO.	受付者	処理日	処理者(自署)	保管日	保管者
20 / 年	()校・部・カスタマー・営業・他()				20 / 年		20 / 年	
	<input type="checkbox"/> 本人申請 <input type="checkbox"/> 本人以外申請() 例:(親)※DMストップ時のみ <input type="checkbox"/> 通信生 通信へFAX <input type="checkbox"/> 給付金利用者 給付金Gへコピー							

ご存知ですか? TAC会員なら受講料が5%OFF!

NEXT割引 | 5% OFF

こんな人に
オススメ

- 学習した知識を活かしダブルライセンスを狙いたい
- 上位資格をめざし更なるステップアップをしたい
- 時間の確保ができる今新たな資格に挑戦したい

TACでは、他の資格に意欲的に挑戦する受講生の方々を応援します。当割引制度は、次の資格講座を受講する際に通常受講料の5%OFFでお申込みできる制度です。多くのTAC会員が活用している当制度をぜひご利用ください。

お申込みは受付窓口または  **受付** で!
TACお申込みサイト

対象者・
対象コース

- 「0」または「9」で始まる10桁の会員番号をお持ちのTAC会員の方で、且つ2014年4月1日以降のTACのお申込履歴がある方が対象となります。
- NEXT割引は各資格講座の各受講メディアの「本科生」「パック生」「コース生」を対象とさせていただきます。NEXT割引の対象になるかどうか不明の場合は各校受付窓口にご直接お問い合わせください。

利用方法

- 各校受付窓口でお申込みされる際は、会員証をご持参ください。
- e受付でお申込みされる際は、登録手続きが必要となります。また、割引適用には条件があります。詳細はe受付サイトの「割引について」をご確認ください。
- 郵送でお申込みされる際は、必ず会員証のコピーを封書に同封してください。

注意事項

- ※同一講座内の再受講や継続受講で当割引制度を利用することはできません。またTACで実施する他の割引制度との併用はできません。なお、「早期申込割引」などの、どなたでもご利用いただける期間限定の「キャンペーン受講料」との併用は可能です。
- ※NEXT割引の対象者および割引率は、予告なく変更となる場合がございます。
- ※すでにお申込みされた講座・コースについて、遡っての返金等の対応はいたしかねます。

資格の学校 **TAC**

2021年10月現在

❖ お問い合わせ先一覧 ❖

「TAC利用ガイド」「講座別受講ガイド」「TAC WEB SCHOOL」等をご覧の上でご不明な点がございましたら、お手数ですがお問い合わせをお願いいたします。

なお、よくあるお問い合わせをまとめたサイトもご用意していますので、ご参照ください。

お問い合わせ窓口一覧・よくあるご質問
<https://www.tac-school.co.jp/toiawase>

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間※
教材内容、学習内容の質問に関して	通学メディア・通信メディア共通編「5質問・相談について」をご参照ください。	
TAC WEB SCHOOL のマイページ登録に関して	0120-551-980 ws@tac-school.co.jp	平日・土日祝 10:00~17:00
TAC WEB SCHOOL のWeb・音声ダウンロード操作に関して	0120-065-355 ws@tac-school.co.jp	
通信講座の教材発送に関して	0120-509-194 tushin@tac-school.co.jp	
通信添削答案・質問カード返却、教育訓練給付制度添削課題に関して	03-5276-8534	月~金(祝日除く) 10:00~17:00
受講申込に関して	各校受付 TAC MAPを参照してください。 ※インターネット申込はこちら https://ec.tac-school.co.jp/	※校舎により営業時間が異なります。 詳細は各校舎のHPをご確認ください。
各講座パンフレットの請求に関して	TACカスタマーセンター 0120-509-117	平日・土日祝 10:00~17:00
TAC出版書籍のご購入に関して	TAC出版 「CYBER BOOK STORE」 https://bookstore.tac-school.co.jp/	—

※電話による学習内容の質問は受け付けておりません。

※営業時間は変更となる場合もございますのであらかじめご了承ください。

TAC MAP

● TAC直営校

<p>札幌校</p> <p>〒060-0005 札幌市中央区北5条西5丁目7番地 3階0900.55.3F</p> <p>☎ 011(242)4477(代)</p> <p>JR札幌駅西口より徒歩2分</p>	<p>仙台校</p> <p>〒980-6125 仙台市青葉区中央1丁目3番1号 アール23F</p> <p>☎ 022(266)7222(代)</p> <p>JR仙台駅西口より徒歩3分 [高層歩道アール23F直結]</p>	<p>水道橋校</p> <p>〒101-0061 千代田区神田三崎町2-10-8 アークビル23F</p> <p>☎ 03(5276)0271(代)</p> <p>JR水道橋駅東口より徒歩1分 地下鉄神保町駅より徒歩10分 地下鉄水道橋駅A2出口より徒歩3分</p>	<p>新宿校</p> <p>〒160-0023 新宿区西新宿1-21-1 明正ビル8F</p> <p>☎ 03(5322)1040(代)</p> <p>JR新宿駅東口より徒歩5分 地下通路(京王モールネクスト)出口より徒歩1分</p>	<p>早稲田校</p> <p>〒169-0071 新宿区戸塚町1-101-16 高層ビル23F</p> <p>☎ 03(5287)4940(代)</p> <p>総合受付・早稲田大学南門スク 別館・東西橋早稲田橋西出口スク</p>	<p>池袋校</p> <p>〒171-0022 豊島区南池袋1-19-6 アールビル2F</p> <p>☎ 03(5992)2850(代)</p> <p>JR・私鉄・地下鉄池袋駅東口より徒歩3分</p>
<p>渋谷校</p> <p>〒150-0031 渋谷区桜丘町31-15 山手ビル渋谷2F</p> <p>☎ 03(3462)0901(代)</p> <p>JR渋谷駅西口 東急線・地下鉄山手線より徒歩7分 山手線渋谷駅西口より徒歩4分</p>	<p>八重洲校</p> <p>〒104-0031 東京都中央区京橋1-12-2 信友ビル23F</p> <p>☎ 03(6228)8501(代)</p> <p>JR東横線八重洲中央口より徒歩6分 日本橋線B1出口より徒歩4分 京橋線6番出口・宝町駅A6出口より徒歩3分</p>	<p>立川校</p> <p>〒190-0012 立川市堀町1-14-10 新立川ビル2F</p> <p>☎ 042(528)8989(代)</p> <p>JR立川駅北口(2階連絡通路)より徒歩4分 多摩都市モータービル立川北口より徒歩3分</p>	<p>中大駅前校</p> <p>〒192-0351 八王子市中央野216-1 新野田ビル2F</p> <p>☎ 042(678)7210(代)</p> <p>多摩モータービル中央大学・明星大学駅 明星大学出口より徒歩2分</p>	<p>町田校</p> <p>〒194-0022 町田市森野1-14-17 新町田ビル2F</p> <p>☎ 042(721)2202(代)</p> <p>小田急町田駅より徒歩1分 JR町田駅中央改札より徒歩3分</p>	<p>横浜校</p> <p>〒220-0011 横浜市西区高島2-19-12 スカビル23F</p> <p>☎ 045(451)6420(代)</p> <p>JR・私鉄横浜駅東口より徒歩3分</p>
<p>日吉校</p> <p>〒223-0062 横浜市港北区日吉本町1-5-21 日吉ビル2F</p> <p>☎ 045(560)6166(代)</p> <p>東急東横線日吉駅西口より徒歩3分</p>	<p>大宮校</p> <p>〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-10-17 シーナ大宮ツタエビル4F</p> <p>☎ 048(644)0676(代)</p> <p>JR大宮駅西口より徒歩9分 [空中歩道直結]</p>	<p>津田沼校</p> <p>〒275-0016 習志野市津田沼1-23-1 イオンモール津田沼3F</p> <p>☎ 047(470)1831(代)</p> <p>JR津田沼駅北口より徒歩7分 新京成線津田沼駅北口直結</p>	<p>名古屋校</p> <p>〒453-0014 名古屋市中村区則武1-1-7 NEWNO名古屋西口3F</p> <p>☎ 052(559)5555(代)</p> <p>エスエチ地下街西口より徒歩3分 JR名古屋駅大塚通口より徒歩5分</p>	<p>京都校</p> <p>〒600-8421 京都市下京区小徳通丸屋入番付町159-1 JR西三条丸屋センタービル3F</p> <p>☎ 075(351)1122(代)</p> <p>地下鉄四条駅・阪急丸屋丸屋より徒歩2分</p>	<p>梅田校</p> <p>〒530-0015 大阪市北区中崎西2-4-12 梅田センタービル4F</p> <p>☎ 06(6371)5781(代)</p> <p>阪急大塚田町駅・地下鉄新大塚田町駅より徒歩6分 JR大塚田町駅より徒歩7分</p>
<p>なんば校</p> <p>〒542-0076 大阪府中央区難波2-1-2 大阪生命難波ビル2F</p> <p>☎ 06(6211)1422(代)</p> <p>地下鉄なんば駅西出口スク</p>	<p>神戸校</p> <p>〒651-0087 神戸市中央区御幸通6-1-10 オックス神戸三宮ビル2F</p> <p>☎ 078(241)4895(代)</p> <p>JR三宮駅・阪急神戸三宮駅より徒歩9分 阪神神戸三宮駅より徒歩3分</p>	<p>広島校</p> <p>〒730-0011 広島市中区基町11-10 合人社広島紙屋ビル4F</p> <p>☎ 082(224)3355(代)</p> <p>広島電鉄紙屋町東電停の正面</p>	<p>福岡校</p> <p>〒810-0001 福岡市中央区天神1-15-6 緑ビル2F</p> <p>☎ 092(724)6161(代)</p> <p>地下鉄天神駅東口改札より徒歩2分</p>		

● TAC提携校

<p>群馬校 中央総合学院内</p> <p>〒371-0805 前橋市南町3-14-1 JR前橋駅南口より徒歩2分</p> <p>☎ 027(226)1823(代)</p>	<p>富山校 富山情報ビジネス 専門学校USP内</p> <p>〒939-0341 射水市三ヶ576 JR小杉北口より徒歩8分</p> <p>☎ 0766(55)5513(代)</p>	<p>金沢校 エルアンドエル システム北陸</p> <p>〒921-8044 金沢市米泉町7-28-1 JR西金沢駅より徒歩3分</p> <p>☎ 076(245)7605(代)</p>	<p>岡山校 六歌カレッジサービス</p> <p>〒700-0023 岡山市北区駅前町1-8-18 イコトニコビル5F JR岡山駅東口より徒歩3分</p> <p>☎ 086(236)0225(代)</p>	<p>福山校 六歌カレッジ キャリアアップスクール</p> <p>〒720-0066 福山市三之丸町30-1 福山駅前内サステーション3階福山3F JR福山駅より徒歩5分</p> <p>☎ 084(991)0250(代)</p>	<p>高校校 六歌カレッジ キャリアアップスクール</p> <p>〒760-0021 高松市の丸町14-10 専門学校六歌キャリアアップスクール6F JR高松駅より徒歩3分 琴電池田駅より徒歩5分</p> <p>☎ 087(822)3313(代)</p>
<p>徳島校 六歌カレッジ キャリアアップスクール</p> <p>〒770-0832 徳島市寺島本町東3-12-7 マスビル3F JR徳島駅より徒歩1分</p> <p>☎ 088(653)3588(代)</p>	<p>大分校 学校法人 府内学園内</p> <p>〒670-0839 大分市金池南1-8-5 府内ステーションビル内 JR大分駅より徒歩3分</p> <p>☎ 097(546)5224(代)</p>	<p>熊本校 税理士法人 東京会計グループ</p> <p>〒860-0844 熊本市中央区水道町1-29 フォレストビル水道町 市電水道町電停より徒歩1分</p> <p>☎ 096(323)3622(代)</p>	<p>宮崎校 宮崎ビジネス公務員 専門学校内</p> <p>〒880-0812 宮崎市高千穂通2-2-27 JR宮崎駅より徒歩4分</p> <p>☎ 0985(22)6881(代)</p>	<p>鹿児島校 鹿児島情報ビジネス 公務員専門学校内</p> <p>〒892-0842 鹿児島市東千歳町19-32 市電天文館電停より徒歩5分</p> <p>☎ 099(239)9523(代)</p>	<p>沖縄校</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 那覇校舎 〒902-0067 那覇市安里44-4 安里三叉路より徒歩3分 ☎ 098(864)2670(代) ● 中部校舎 098(931)1661 〒904-0022 沖縄県浦添市3-7-33

最新の情報は
HPにてご確認ください。

TAC

校舎

検索



校舎ごとに営業時間等が異なります。詳しくは各校舎までお問い合わせください。